

関係各位 殿

宮崎大学工学教育研究部長
横田 光広
(公印省略)

教員公募について (依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび工学教育研究部では、下記のとおり教員公募を致します。つきましては、関係者への周知方と適任者のご応募・ご推薦をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募職種・人員 : 教授または准教授・1名
2. 所 属 : 宮崎大学工学教育研究部 (応用物質化学プログラム担当)
3. 教育分野 : 生物物質化学分野
4. 応募資格 : (1)博士の学位を有すること
(2)専門分野: 生体由来物質の高機能化に関わる生物機能化学・生物機能物質研究分野。特に、生体高分子材料、生命情報科学、または生物有機化学
(3)上記専門分野に業績があり、学生の教育及び研究に熱意があること
(4)大学院工学研究科修士課程の教育及び研究指導ができること
(5)大学院農学工学総合研究科博士後期課程の教育及び研究指導ができること
5. 採用後の業務 : (1)全学基礎教育科目及び工学基礎科目等の担当
(2)生命化学に関係する専門科目の講義及び学生実験等の担当
(3)大学院工学研究科修士課程の教育及び研究指導
(4)大学院農学工学総合研究科博士後期課程の教育及び研究指導
(5)全学・学部・プログラム等の運営
(6)地域連携、国際連携等の社会貢献
6. 任 期 : 5年 (再任可: 採用から4年が経過した後に再任審査があり、再任可の場合には任期制を適用しない教員として更新されます。)
7. 待 遇 : 勤務時間: 原則として裁量労働制を適用
休日: 土・日・祝祭日・年末年始 (12月29日~1月3日)
給与: 月額277,100円~541,100円 (学歴・職歴・年齢等により決定)
保険等: 共済保険、雇用保険、労災保険等に加入
試用期間の有無: 有 採用の日から6箇月間
8. 採用予定日 : 令和4年4月1日
9. 提出書類 : (1)応募申請書
(2)履歴書: 様式第3号-2
(3)研究面における活動: 様式第3号-3
(4)教育面における活動: 様式第3号-4
(5)大学運営における活動 (大学等の高等教育機関からの任用者を対象): 様式第3号-5
(6)学会及び社会における活動: 様式第3号-6
(7)科学研究費等の外部資金の獲得状況: 様式第3号-7
(8)研究分野、及びこれまでの教育と研究の内容 (2000字程度)
(9)これからの教育と研究の抱負 (1000字程度)
審査を受ける職種を明記し、その職種に添って記載をすること
(10)主要な論文別刷 5編程度 (複写可)
(11)応募者の状況を説明できる方2名の氏名・所属・職・電話・電子メール等

注1: 様式は <http://www.miyazaki-u.ac.jp/tech/events/teacher-recruit.html> に掲載しています。

注2：(2)～(9)については印刷物とともに電子ファイル（Microsoft Word）を CD-R など提出して下さい。

10. 選考方法：書類審査により選考します。なお、必要に応じて面接及びプレゼンテーションを実施する場合があります。（必要経費は応募者負担となります。）
宮崎大学での男女共同参画推進事業の実施を踏まえ、選考過程で同等の能力とみなされた場合は、女性を優先して採用します。

11. 応募締め切り：令和3年11月24日（必着）

12. 書類送付先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

宮崎大学 工学教育研究部長

（なお、応募封筒は「応用物質化学プログラム担当教授の応募」若しくは「応用物質化学プログラム担当准教授の応募」と朱書きし、書留または簡易書留で郵送すること）

注）応募に際して提出された書類は返却いたしません。

13. 問い合わせ先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1-1

宮崎大学工学教育研究部（応用物質化学プログラム担当） 湯井 敏文

Tel: 0985-58-7319

e-mail: tyui@cc.miyazaki-u.ac.jp